

議会報告会報告書

令和元年5月2日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

B班

代表 吉永美子

平成31年3月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成31年4月22日（月） 19:00 ～ 20:15

2 開催場所

須恵公民館

3 参加人数（市民）

4人

4 担当班議員名

（ 吉永美子 ） （ 森山喜久 ） （ 杉本保喜 ） （ 奥 良秀 ）
（ 河崎平男 ） （ 高松秀樹 ） （ 大井淳一郎 ） （ 伊場 勇 ）
（ 岡山 明 ） （ 宮本政志 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 3月議会の報告

- | | | | |
|-------------|----------|------|-----------|
| 1 総務文教常任委員会 | （ 森山喜久 ） | 〔司会〕 | （ 河崎平男 ） |
| 2 民生福祉常任委員会 | （ 杉本保喜 ） | 〔記録〕 | （ 大井淳一郎 ） |
| 3 産業建設常任委員会 | （ 奥 良秀 ） | 〔受付〕 | （ 高松秀樹 ） |

6 各班の意見（発表内容）

<総務文教常任委員会関係>

意見

- ・ハロウィンは元々宗教的色彩がある。イベントでやると難しい。
- ・バレンタイン、クリスマスのように商業ベースに乗らないのではないか。
- ・2年間の補助金交付が終わった後の継続が難しいのではないか。
- ・イメージを具現化するのが難しい。オレンジのイメージなら広がりがある。
- ・映像とイベントを連動できるのか。
- ・新しいことにチャレンジすることは良いことである。

要望

- ・市外に住んでいる人に向けてわがまちを紹介できるイベントにしてほしい。

<民生福祉常任委員会関係>

質問事項（回答済）

- ・火葬場の使用料は何に充当されるのか。→一般財源に充当される。
- ・空家の所有者が不明の場合はどうなるのか。→不明の場合は補助金を申請できない。

意見

- ・火葬場の愛称はつけても良いのではないか。

<産業建設常任委員会関係>

質問事項（回答済）

- ・駅のバリアフリーに市が補助する必要があるのか。
→国と地方自治体が3分の1ずつ補助するのが国交省の指針である

要望

- ・乗降人数に関わらず運賃は一緒。小野田駅にもエレベータを設置すべき。

<その他>

- ・期日前投票の宣誓書は不要ではないか。
- ・投票場にBGMを流してはどうか。
- ・山陽小野田が誇れる特産品などをアピールしてほしい。
- ・理科大が市内の産業振興に役立っているのか。宇部市にとられてしまうのでは。
- ・教育委員会、児童擁護施設、民生児童委員の連携を強化すべきである。